

創立100年記念 小樽商科大学地域研究会公開講演会

世界金融危機と東アジア経済 ～北海道への示唆～

日時：平成21年8月10日（月）18:00～20:00

場所：札幌サテライト大講義室

講演者：鄭求鉉（Jung Ku-Hyun）氏

（主な経歴）

サムスン経済研究所顧問，韓国経営教育認証院長，United Way International 理事，韓国学術振興財団理事/FTA国内対策委員会委員。米国ミシガン大学で博士号取得。1992年から1997年まで，延世大学校東西センター教授を務める。ミシガン大学，ハワイ大学，ワシントン大学など多くのアメリカの大学で教鞭をとった。投資，企業グループ，技術移転，フィランソロピーに関する専門性を活かし，企業，経済団体，政府の顧問なども歴任。2008年，鄭進基言論文化賞大賞受賞



コメンター Ha Yeon Chan 氏（韓国 極東大学 教授）

通訳 黄 勝庸 氏（本学アントレプレナーシップ専攻2年次在学）

【本日のスケジュール】

- 18:05～ 山本学長によるご挨拶
- 18:20～ Jung Ku-Hyun 氏による講演(黄氏による逐次通訳を行います。)
- 19:25～ 休憩
- 19:30～ 質疑応答
- 20:00 講演終了

【講演会の主な内容】

- (1) 世界金融危機の原因と展望
- (2) 韓国経済の危機対応と政策
- (3) 日本と中国の危機対応とアジア通貨協力
- (4) 今回の危機で企業経営はどのように変わるのか？
- (5) 北海道に対する示唆点



小樽商科大学は、2011年、創立100周年を迎えます。